

宮沢清掃センターで火災が発生！ごみの分別の徹底にご協力を！



令和3年4月22日午前10時ごろ、ビニール・プラスチックごみの処理中に火災が発生しました。火はすぐに消火され、施設及び作業員に被害はありませんでしたが、安全確認のためごみ処理業務が1時間以上停止する事態となりました。

今回の出火原因は不明ですが、ビニール・プラスチック類ごみの中に中身の入ったガスボンベやライター、リチウムバッテリーといったものが混入していたためと考えられます。これらのものは、ごみの処理中に火災などの重大な事故を発生させる原因となります。

住民の皆様には、ごみを正しく分別していただきますようご協力をよろしくお願いいたします。